



イマジン
ロータリー

RI 会長：ジェニファー・ジョーンズ

2620 地区ガバナー：浅原 諒蔵

会長：妻鹿 政光 幹事：栗原 伸夫 会場監督：山城 一哲

例会：毎週金曜日 19:00 - 20:00

グランドホテル浜松 〒432-8507 浜松市中区東伊場 1-3-1 Tel: 053-450-3003 Fax: 053-450-3006

E-Mail: hamamatsu-naka@ri2620.gr.jp

2022年7月8日（金） 晴 第1589回例会 週報 NO. 2

司 会：高橋 聖子 副会場監督
点 鐘：山城 一哲 会長
ロータリーソング「我らの生業」
四つのテスト：久米 崇也 会員

ゲスト

RI 第 2620 地区静岡第 5 グループ
ガバナー補佐 坂田 茂様
同 事務局長 上田 昌宏様
(浜松西ロータリークラブ)

会長挨拶



先ほど、安倍元総理大臣が暴漢に襲われ、お亡くなりになりました。これは本当にあってはならないことで、残念です。ご冥福をお祈り致します。

本日ガバナー補佐 坂田茂様、ガバナー補佐事務局長 上田昌宏様にお越しいただいております。大変貴重なお話をいただけるものと思っており、楽しみにしております。個人的な意見で恐縮ですが、会長幹事会でお会いする坂田ガバナー補佐のお人柄、雰囲気はとても素敵で、お会いしたことを嬉しく思っています。

先週の例会にお見えのパワー浜松 RC 加藤会長、高部幹事からは誉め言葉を頂き、嬉しく感じました。

今日のプログラムは先週に引き続き、各委員会の事業計画と委員長挨拶です。

今日は 2 回目の例会となりますが、まだまだ緊張が取れません。皆様ご寛容のほどお願い致します。

幹事報告



- ・ 配付資料・・・ガバナー月信（前年度）
会員手帳（全クラブ）
会費請求書
- ・ 今年度のガバナー月信は各テーマに一部ずつ配布
- ・ Rotary 誌ルームにあります。
- ・ 例会終了後、飛鳥の間で理事会があります。
- ・ 来週、再来週の例会はお休みです。次回は 7 月 29 日になります。

米山奨学金贈呈

☆グエン カオ キさん



奨学生になって 3 か月が過ぎました。今は大学の研究室で過ごしています。これからも精一杯頑張りたいと思います。

ガバナー補佐ご挨拶

☆坂田 茂 ガバナー補佐



私は 1948 年、旧浜名郡雄踏町に生まれました。以来雄踏町に住んでおります。ロータリーには 1982 年入会し、この 7 月で 40 年になります。職業分類は電気工事です。ロータリーは人生で 3 番目に長く務めています。1 番は職業、2 番は昨年金婚式を迎えた結婚、そしてロータリーです。

こんなに長く続けられたのは気負わず、マイペースで来たからです。最初兄に誘いがあり、その兄から勧められまして簡単に入会してしまいました。ロータリーの先輩方が若輩の私を育ててくれ、今日の人間形成の基礎をなしたと思います。今回ガバナー補佐の推薦を受けた時、2 つの理由で躊躇しました。1 つは知識、能力に乏しいこと、もう 1 つはロータリー歴は長くても、それほどまじめなロータリアンとは言えないことです。ですので承諾するまでに時間がかかりましたが、引き受けた以上任務はしっかり努めたいと思います。

ガバナー補佐の主な任務はグループ内のクラブ運営についてガバナーを援助する事だと思えます。ガバナー方針のもと、ガバナーを支援し、各クラブの効果的運営の

サポートを行い、グループ内の事業、円滑な遂行、各クラブ間の連携強化、融和、発展を目指して努力することです。ガバナー補佐として発信するのはIMです。各クラブとガバナー間の調整をし、ガバナー方針事業を確実に伝達実行するためには、各クラブの皆さんのご協力が必要です。よろしくお願いします。

私のロータリーへの思いは胸のバッジだけでなく、少しでも奥の深いイメージを働かせて活動をしていくことです。

今年度のRIは、初の女性会長ジェニファー ジョーンズです。カナダ オンタリオ州、ウィンザー市の出身です。ウィンザーはデトロイトの対岸にある20万人ぐらいの都市で、日本の藤沢市と姉妹提携をしているそうです。

本年度のRIテーマは「イマジンロータリー」で、これを基にした地域の特性にあった活動目的が2620地区の戦略ビジョンです。

今年のテーマは、世界に起こる変化を想像しながら大きな夢を描き、ロータリーが持っている力を活かそうという考えです。その変化とは、平和の推進、疾病との闘い、水と衛生、母子の教育、教育の充実、地域社会の発展、環境保護の7つです。その変化に対し発揮する力はロータリーの持っている力です。ロータリアン一人一人が持っているもの、熱意、情熱、経験、ノウハウ、技術、相手を思う心、資金、ロータリアン同士のネットワークのつながりで、これは個人の力でもあり、クラブ単位でもあり、また第5グループ全体をも意味します。この力をもっておこりうる変化を想像し、夢を実現していくということです。

これらを取り組んでいくための具体的な課題は次の通りです。

ロータリーにおける女性会員の割合を3割にする。女性の考え方が増えることで活動の幅が広がります。次に適応と改革。会員がロータリー活動を通じて何を期待し、何ができ得るのか。会員自身がロータリー活動の中でどのような役割を持たされているかを自覚し継続させていくことが会員増強維持

につながっていくと考えます。別の言い方をすれば、ロータリー活動において経験年数だけでなく、適材適所です。次に変化を受け入れる。新しい意見、多様な意見を取り入れ、改革的な体制を作っていく。女性会員が増えることで多様な意見が多く見込まれ幅広い活動の展開が見込まれます。

以上3点の課題をクリアし、世界がもたらす変化に対応し、皆さんが持っている力を発揮し、国際ロータリーが掲げる目標を達成していくということを明確にしておきたいと思います。

この大きな目標に対し、浅原ガバナーは次のようにおっしゃっています。「絆を深め、ロータリー活動を再開しよう」。これが地区の今年度の方針です。アフターコロナが現実視されていて、クラブ活動再開の大きなチャンスです。懇親会、親睦を深め、絆を深め大いに活動を盛り上げていただきたいと思います。ロータリー活動の根源である奉仕活動の再開、公共イメージを強化し、ロータリーブランドを高めたい、そのための活動を支援したい。これが地区の方針です。

今年度新たに活動方針として生まれてきたのは、グループ毎の奉仕活動事業です。参加ロータリアンの実活動、地域の皆さんとの協力による事業で、このグループでは「花のリレープロジェクト」活動です。一人一人の奉仕の精神を地域社会への貢献につなげるチャンスです。これを確実に推進し、11月の地区大会には大きな成果として発表し、内外にアピールしたいと思います。

私の方針としては、第5グループ内の各クラブの活動を活発させるために、多くの情報を共有していきたいと思います。ほかのクラブの活動を知り、自身のクラブで応用するのは大いに結構なことです。今年度の会長幹事会では意見交換の場を設け、できるだけ多くの意見を収集してそれを各自クラブに持ち帰りクラブの活性化につなげてもらうようにしています。皆さんも会長幹事さんに意見を伝えてください。一人一人の役割、使命感も湧いてくることでしょう。

さて、中RCの皆さんは会員増強

に努力されたり、花のリレープロジェクト、江之島高校の生徒さんとの交流など多くの活動のほか、京都市中RCと姉妹クラブ提携をされているとのこと。ぜひこれからも積極的な活動をしていただきたいと思います。貴クラブの益々の発展を祈念致します。

☆上田 昌宏 事務局長



グループ毎社会奉仕事業は年間年度の時の合同奉仕事業と似たところがありますが、今回は第5グループ全体で取り組むものです。テーマは「天浜線・人と時代をつなぐ花のリレープロジェクト」、各駅及び周辺の清掃活動をお願いしたいと思います。植栽ではなく、草取り、ゴミ拾いを中心をお願いします。時期は中RCは来年の6月と伺っています。メンバーの20%相当の参加をお願いします。詳細については会長幹事さんに伝えてあります。活動を通して親睦や絆を深め、従来のロータリー活動を復活させてください。

2点目、ウクライナ支援についてです。昨年度も各クラブに要請があり、支援をされていると思います。日々避難民が増えている状況を見過ごすことはできないということで、浜松RCから提言がありました。

身近なところから支援をしたいと思います。現在、浜松市には市の支援を受けている避難民が4月より女性1名、先月より1家族3名の方がいて、単身者20万円、1家族50万円の支援金を受けます。浜松市の国際課もひっ迫はしていますが、現在の状況が長引いたり避難民の数が増えれば、大変になるだろうということで、準備金の支援を考えています。各クラブ一口5万円をお願いします。グループで100万円の支援金を目標にしています。

このような活動を通してグループ活動を復活させたいと思います。

スマイル

♪山城一哲さん、栗原伸夫さん

本日は RI 第 2620 地区静岡第 5 グループ坂田ガバナー補佐、上田ガバナー補佐事務局長にお越しいただきました。地区方針や第 5 グループの方向性についてお話をいただきしたいと思います。



理事・役員就任挨拶 Part2

進行：栗原伸夫 幹事



☆大久保淳一 社会奉仕部会長



9 月に海洋プラスチックゴミ拾いとウミガメ放流を江之島高校の生徒さんと一緒に、来年 6 月には花のリレープロジェクトを二俣本町駅で行います。屋外の活動ですから、コロナに関係なく実施できると思います

☆高橋聖子 国際奉仕部会長



12 月に担当例会を行います。部会長を頼まれたのは、ちょうど

ロシアがウクライナに軍事侵入をした頃でしたので、それに関する事業ができればと思っています。

☆成田裕之 青少年奉仕部会長



9 月に江之島高校のポスター審査会、来年 5 月に演奏会を予定しています。

☆川合広高

公共イメージ向上委員長



11 月に第 1 回ファイヤーサイドをマインシュロスで、3 月に第 2 回を志ノ蔵で行うことを計画しています。今回リモートは考えていません。このところ同じテーマが続いているので新しいものにしたいと思います。

☆佐藤芳一 クラブ研修リーダー



ロータリーの歴史のクイズを行います。ロータリーはいつできたか、日本で最初のロータリアンは誰か、などの問題を考えたいと思います。

☆曾根原今朝敏

米山記念奨学・R 財団委員長



今年は会長が米山梅吉翁について考える年にしたいということで、米山奨学生の卓話と米山梅吉記念館訪問を行います。また、R 財団についての例会も行います。

* 今回の SAA 担当



高橋聖子さん

*** 出席報告 ***

発表：露木利行 出席委員

会員数	45名
出席者数	24名
出席算定会員数	37名
出席率	64.86%

前々回出席者数	32名
前々回出席率	89.47%

